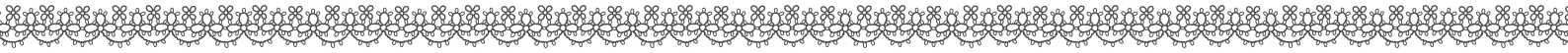




2024年度
外国人留学生 三年次編入学・二年次編入学
入学試験要項



京都ノートルダム女子大学
Kyoto Notre Dame University



外国人留学生編入学試験 受験の手順

1. 出願資格の確認

この入試要項のp.8～9を読み、本学編入学試験への出願資格があるか確認してください。
出願資格があるかどうか分からないときは、入試・広報課へお問い合わせください。



2. 単位読替相談を受ける 2023年9月7日（木）まで

出身短期大学等で修得した単位を本学の単位にどのぐらい読み替えられるかを事前に把握する必要があります。出願する前に必ず単位読替相談を受けてください。詳しくは、p.17をご覧ください。

単位読替相談方法：以下の書類を入試課に送付してください。

- ① 単位読替相談願（所定用紙）
- ② 短期大学等の講義概要のわかる書類（Syllabus等）
- ③ 単位修得証明書（成績証明書）（現在履修中の科目がある場合は、単位修得見込み証明書（履修証明書）も提出してください。）



3. 出願する 2023年10月12日（木）までに本学へ書類必着のこと

① インターネット出願ページから出願登録をする → ② 入学検定料を納入 → ③ 入学志願票を印刷する → ④ 出願書類をそろえて、入試・広報課へ送付してください。



4. 受験票の受け取り 試験日の2日前までに

インターネット出願システム上で受験票が発行されるので、印刷してください。



5. 試験を受ける 2023年10月21日（土）

受験票記載の時間に試験場へ集合し、試験を受けてください。



6. 結果発表 2023年11月1日（水）13時（日本時間）予定

上記日時に本学入学試験合否照会システムにて発表します。また、受験者本人宛に通知書を発送します。通知書が届くまでに数日かかることをご了承ください。



7. 入学手続きを行う 2023年12月4日（月）まで

入学手続は、入学手続書類一式の提出と入学時納入金の納付の2点を確実に行うことで完了します。期日を過ぎると手続ができませんので十分注意してください。

目 次

京都ノートルダム女子大学 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
------------------------------------	---

2024年度 外国人留学生編入学試験要項

入学試験日程	8
募集人員	8
出願資格	8
選考方法・時間・配点	10
出願手続	11
(1) 出願方法	11
(2) 出願期間	11
(3) 出願書類送付先	11
(4) 出願書類一覧	11
(5) 出願書類の注意事項	12
(6) 出願書類提出の方法	14
(7) 入学検定料・納入方法	14
(8) 出願上の注意	14
受験票について	15
入学試験当日の注意	15
合否発表	15
入学手続	16
その他	
単位読替相談	17
入学を辞退する場合	18
個人情報の取り扱いについて	18
日本留学試験および日本語能力試験の取り扱いについて	19
入国・在留資格認定に関する申請手続	20
問い合わせ先	21
学生納入金	22
奨学金制度	24
授業料減免制度・その他の支援体制	25
インターネット出願の流れ	26
合否案内サービスについて	30
京都ノートルダム女子大学への交通案内	

京都ノートルダム女子大学 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

京都ノートルダム女子大学は、学問の街である京都の地に「Virtus et Scientia (徳と知)」を建学の精神に掲げ、「深く専門の学芸を教授研究するとともに、カトリック精神及び日本文化の優れた伝統を体し、教養高き女性を育成して我が国文化の推進に寄与すること」を目的とし高い意識のもと1961年に創立された女子大学です。

この目的に基づき、本学を卒業するとき身に付けておくべき6つの力として「ND6」を掲げ、学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)、教育課程の編成及び実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) を定めています。これらの方針のもと、主体的に学び、研究を深める意欲のある入学者を受け入れるために、次のとおり全学および各学部学科において入学者受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー) を設定しています。

京都ノートルダム女子大学 3つの方針

全学共通部分

(学則第1条…「深く専門の学芸を教授研究」「カトリック精神及び日本文化の優れた伝統を体し、教養高き女性を育成」)

目指すべき人材像	4年間で育てたい力 (ND6)	ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与方針)	カリキュラムポリシー (教育課程編成・実施方針)	アドミッションポリシー (入学者受け入れ方針)
キリスト教精神に基づいて、他者と自分を尊び、全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性	キリスト教精神・女性教育	DP1 自分を育てる力 キリスト教精神に基づいて他者と自分を尊ぶ全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性として生きていく態度を身につけている。	共通教育科目では、キリスト教精神に基づき、豊かな人間性と良識、さらには他者への奉仕の精神を育てるためのベースとなる「カトリック教育」に関する科目を1・2年次に配置し、必修および選択必修を合わせて6単位以上とする。さらに、自立した女性として生きていく態度を身につけるための「女性」および「健康」に関する選択科目を配置する。	〔期待する能力〕 本学の建学の理念であるキリスト教精神に触れ、理解しようとする。他者や社会に奉仕する中で自己の人格を高めようとする。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、面接
人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけ、新たな理解を行い、自己涵養に努める女性	知識・理解	DP2 知識・理解力 人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけるとともに、それらを基にさらに新しい事柄を理解する力を身につけている。	共通教育科目では、幅広い知識と教養を身につけるため「人間と文化」「生活と社会」「人間と自然」の3領域からなる教養科目を配置し、各領域2単位以上を選択必修とする。(さらなる専門的知識とその理解力を養うため、各学部学科の専門領域の概論等に関する科目を配置する。)	〔期待する能力〕 高等学校における学習内容を基礎として、各専門分野に資する知識と理解の土台がある。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート、学力試験、口頭試問、資格検定
グローバル化の時代に対応し、外国語および日本語で、国籍や言語の異なる人々とも円滑にコミュニケーションを行うスキルや外国語を読み書きできる力を身につけた女性	汎用的技能	DP3 言語力 国籍や言語の異なる人々と共に生きていくために必要な、日本語および外国語でのコミュニケーションスキルと読み書き能力をひととおり身につけている。	共通教育科目では、言語コミュニケーションスキルと読み書き能力を育成するため、母語である日本語、英語および他の言語についての科目を継続的に学べるように段階的に配置する。そのうち日本語については、日常の文書作成に必要な読み書きの基礎から研究論文執筆をにらんだアカデミックライティングの科目まで配置する。英語や他の外国語については、1～2年次に週2回授業を行い定着を図る。(さらに、専門性に応じた言語力を育成するため、各学部学科の専門教育科目を配置する。)	〔期待する能力〕 高等学校卒業程度の国語力を持ち、英語などの外国語で読み、書き、聞く、話す意欲がある。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、レポート、学力試験、面接、口頭試問、資格検定、英作文
現代社会のさまざまな課題に対して、知識や現象を分析し、適切な情報処理を行って、批判的、論理的に思考し、問題解決を行う力を身につけた女性		DP4 思考・解決力 現代社会のさまざまな課題に対して、分析、情報処理を行い、批判的、論理的な思考によって解決しようとする力を身につけている。	共通教育科目では、思考の礎となる教養を教養科目から身につけるとともに、情報処理については、その考え方の基礎から応用、発展までの科目を配置する。(現代社会のさまざまな課題を解決するための思考力・問題解決力を育成するため、各学部各学科の専門教育科目を配置する。)	〔期待する能力〕 課題について粘り強く考えようとし、広い視野をもって、自らの考えを柔軟に評価・修正できる。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、レポート、学力試験、面接、口頭試問
他者に心を開き、社会で不利な立場におかれた人々を含む、さまざまな人々と共生・協働する力を身につけ、すべての人が幸せに生きていくことに貢献する力を身につけた女性	態度・志向性	DP5 共生・協働する力 さまざまな他者と共生・協働するために必要な力を身につけている。	共通教育科目では、社会の中でさまざまな他者と共生・協働するために必要な力として、キャリア形成に関する科目、他者との関係づくりに必要な「ホスピタリティ」を学ぶ科目、および実際の協働へと結びつける「ボランティア」に関する科目等を配置している。(さらに必要な知識や理論を学べるように、各学部共通科目や各学科の専門教育科目に多くの科目を配置する。)	〔期待する能力〕 人と協力してともに問題解決をしようとする意欲を持ち、集団での活動経験(部活動、課外活動、ボランティアなど)を活かし、様々な学習に能動的に参加できる。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、面接
総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信する女性。また、専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信する女性	総合的な学修経験と総合的思考力	DP6 創造・発信力 総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信することができる。(専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信することができる。)	(実践的に他者や社会に対して、自らの学習成果を創造的に発信することができる科目として、各学部学科の専門教育科目卒業研究等の科目を配置する。)	〔期待する能力〕 自らが学習したことを他者に明確に説明しようとし、さらに学習を通じて新たなアイデアやものを創り出そうとする。 〔選考方法〕 自己記入書(志望理由書、自己アピール)、レポート、学力試験、面接、口頭試問

編入学試験

○国際言語文化学部 英語英文学科 <三年次・二年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

英語英文学科は、英語コミュニケーション力を基盤に、英語圏文化の知識、英語教育の知識と資格、その他ホスピタリティと人間性を備え、異文化の環境でも力を発揮できる柔軟で心豊かな国際人を輩出することを目的に教育を行っています。具体的には次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

- | | |
|---|---|
| <p>1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕英語という言語に関心があり、同時に英語圏の文化、歴史、社会、コミュニケーションに幅広く関心を持っている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>2. 知識・理解力
〔期待する能力〕英語圏の文化や文学に関心があり、高校卒業程度の教科書記載内容の知識を持っている。
〔選考方法〕書類、志望理由書</p> <p>3. 言語力
〔期待する能力〕高校卒業程度の英語力を持ち、読む、書く、話す、聞く、の英語における4分野の向上に努めることができる。
〔選考方法〕面接（英語での質疑応答を含む）、書類</p> | <p>4. 思考・解決力
〔期待する能力〕英語という言語・英語圏の文化・社会に関するさまざまな課題について関心があり、それらを解決・探究するための情報収集力を一定レベル習得している。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕母語のみならず英語で他者とコミュニケーションをとり、協力・協働するよう努めることができる。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>6. 創造・発信力
〔期待する能力〕英語という言語、英語圏の文化、歴史、社会、コミュニケーション、教育に関して自分の意見を持ち、何らかの媒体を用いて、社会に発信することに関心がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> |
|---|---|

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

三年次から編入するにあたっては、短期大学などで培った英語における4技能（読む、書く、話す、聞く）の基礎的学力と専門的な知識や課題解決力がその基盤となります。編入までの学習をしっかり行い、主体的に基礎学力を高めるよう努力してください。編入学前の海外活動（留学、社会人経験）は推奨されます。実際に海外活動を行わない場合でも、様々なメディアを活用して活きた英語や英語圏文化に触れ、世界への見聞を広めることを期待します。

【二年次編入学対象者に求める学習経験】

二年次から編入するにあたっては、英語における4技能（読む、書く、話す、聞く）と課題解決力がその基盤となります。主体的に基礎学力を高めるよう努力してください。編入学前の海外活動（留学、社会人経験）は推奨されます。実際に海外活動を行わない場合でも、様々なメディアを活用して活きた英語や英語圏文化に触れ、世界への見聞を広めることを期待します。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

考査方法	書類審査・面接審査						
	能力	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎
外国人留学生二年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)

○国際言語文化学部 国際日本文化学科 <三年次・二年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

国際日本文化学科では、「世界の諸文化と日本の文化への理解」「言語運用能力と情報活用能力」「他者への深い共感力に根差したコミュニケーション能力」を持つ創造性豊かな女性を育成することを目指しています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

- | | |
|---|--|
| <p>1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕世界の諸国や日本の文化・言語について学ぶ意欲があり、他者とのコミュニケーションや社会との関わりの中で、自己の人格を高めることに興味・関心があり、努力しようとしている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>2. 知識・理解力
〔期待する能力〕世界の諸国や日本、およびその文化や言語について関心を持ち、大学初等教育ないし教養課程修了程度の知識を持っている。
〔選考方法〕書類、志望理由書、資格、面接</p> <p>3. 言語力
〔期待する能力〕大学初等教育ないし教養課程修了程度の国語力を持ち、書き言葉、話し言葉の両面でコミュニケーション力に磨きをかけることに関心を持っている。
〔選考方法〕書類、志望理由書、資格、筆記試験（留学生）、面接</p> | <p>4. 思考・解決力
〔期待する能力〕世界の諸国や日本の文化・言語に関するさまざまな課題について関心があり、それらを解決・探求するための文献調査や情報検索の方法について、ある程度習得している。
〔選考方法〕書類、志望理由書、資格、面接</p> <p>5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕他者とのコミュニケーション力があり、他者と協力・協働して、社会への貢献を行うことができる。
〔選考方法〕書類、志望理由書、面接</p> <p>6. 創造・発信する力
〔期待する能力〕世界の諸国や日本の文化・言語に関連して、ユニークな発想による企画や研究・制作を行い、出版や情報に関する技術を用いて、社会に発信することができる、もしくは発信することに関心がある。
〔選考方法〕書類、資格、面接</p> |
|---|--|

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

三年次から編入するにあたっては、短期大学・四年制大学等で初年次および二年次において修得できる、学科の内容に関する専門知識や文章表現力といった基盤となる力が必要です。国際日本文化学科に関係する諸領域の書物を多く読み、入学前に所属する教育機関の設置科目で本学科の科目に関連するものを履修しておいてください。また、主体的に学習し、課題解決力を高めるよう努力してください。漢字検定2級、日本語検定2級など、国語に関する資格取得への取り組みも期待します。その他にも、各自が関心を持っている領域について学習し、英検などの外国語検定、京都・観光文化検定などの各種検定にも挑戦してください。

【二年次編入学対象者に求める学習経験】

高等学校卒業程度の外国語、国語、公民、地理歴史、情報、芸術の知識を基礎として、大学生として求められる知識、思考力、探求力を磨くため、国際日本文化学科に関係する諸領域の書物を多く読み、入学前に所属する教育機関の設置科目で本学の基本的科目に相当するものについて確実に修得しておくことが望ましいです。また、主体的に学習し、基礎学力を高めるよう努力してください。漢字検定2級、日本語検定3級など、国語に関する資格取得への取り組みも期待します。その他にも、各自が関心を持っている領域について学習し、英検などの外国語検定、京都・観光文化検定などの各種検定にも挑戦してください。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

審査方法	書類審査・面接審査						
	能力	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎	○	○	◎
外国人留学生二年次編入	◎	◎	○	◎	○	○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)

○現代人間学部 生活環境学科 <三年次・二年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

生活環境学科では、揺れ動く社会のもとでより良い生活創造や生活支援の場面で活躍する人材を養成することを目標としています。具体的には次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

- | | |
|---|---|
| <p>1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲を持っている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>2. 知識・理解力
〔期待する能力〕入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、家族や個人の暮らしに必要な衣食住、家族・生活経営、福祉について、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>3. 言語力
〔期待する能力〕学んだ知識や技術を用い、言語を介して積極的に他者と関わるといことに関心がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> | <p>4. 思考・解決力
〔期待する能力〕生活や福祉に関心を持ち、生活をより良くするために、身につけた知識や技能を役立てる力を養いたいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕周りや協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> <p>6. 創造・発信力
〔期待する能力〕より良い生活の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> |
|---|---|

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

現代人間学部生活環境学科での学びをより豊かなものとするために、三年次から編入するにあたっては、編入までの学習をしっかり行い多くの基礎理論を習得するよう努力してください。ボランティアなどを含む課外活動は、人間や生活に関する問題・課題への興味・関心を高め、個性豊かな人間性の基礎となり、こうした実践的な活動経験は本学部での学びに大いに役立ちます。なるべく実践的な活動やボランティア活動を体験するように努力してください。

【二年次編入学対象者に求める学習経験】

生活環境学科での学びをより豊かなものとするために二年次から編入するにあたっては、編入までの学習をしっかり行い多くの基礎理論を習得するように努力してください。ボランティアなどを含む課外活動は、人間や生活に関する問題・課題への興味・関心を高め、個性豊かな人間性の基礎となるものです。こうした実践的な活動体験は本学科での学びに大いに役立ちますので、なるべく多くの課外活動や実践的な活動の体験をするように努力してください。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

考査方法	書類審査・面接審査						
	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性	日本語能力
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎
外国人留学生二年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)

○現代人間学部 心理学科 <三年次・二年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

心理学科においては、「人間行動を客観的に深く分析できる人材の養成」と「家庭や社会のすべての場で心を理解し、人と関わるための対応ができる人材の養成」を目指しています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕豊かな人間性、および、自己成長への意欲と他者の理解や奉仕の精神を備えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
2. 知識・理解力
〔期待する能力〕心理学およびその関連領域について知識や技能を習得し、科学的分析と深い人間理解に基づいて、現代社会の要請に応じた実践的問題解決能力や産業界で活躍できる力を身につけたいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、筆記試験、書類
3. 言語力
〔期待する能力〕さまざまな文化背景をもつ人々や社会に対して、純粋な関心と偏見なく理解する姿勢を持ち、母語や外国語によるコミュニケーションを通じた心の理解への意欲を持っている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
4. 思考・解決力
〔期待する能力〕人間の思考や行動、人間関係や社会構造に興味を持ち、心理学への学習意欲や問題探求心に優れ、様々な問題や事象について論理的に考え、解決策を追求することに熱意がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、筆記試験、書類
5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕人の個別性を理解・尊重し、ともに成長しともに生活する姿勢を備え、現代社会に生きる人々が抱える心理的諸問題の解決と支援に貢献したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
6. 創造・発信力
〔期待する能力〕心理学の学びを通して、現代社会における諸問題について、新たな発想での気づきや提案をしていく意欲がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

三年次から編入するにあたっては、論理的思考力や読解・作文能力、対人コミュニケーション力といった基礎的な学力と共に、短期大学等で培った専門的な知識や経験が必要です。また、心理学の基礎的な知識と興味・関心をベースに、課題を自ら工夫して解決し、主体的・積極的に学習していく姿勢が望まれます。編入学前の学生生活や社会人生活において、家庭・地域・産業社会において自発的な実践活動を様々に経験しておくことを要望します。

【二年次編入学対象者に求める学習経験】

二年次から編入するにあたっては、論理的思考力や読解・作文能力、対人コミュニケーション力といった基礎的な学力が必要です。また、こころの問題についての積極的な関心と探求心を持ち、課題を自ら工夫して解決し、主体的・積極的に学習していく姿勢が望まれます。編入学前の学生生活や社会人生活において、家庭・地域・産業社会において自発的な実践活動を様々に経験しておくことを要望します。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

考査方法 能力	書類審査・面接審査・筆記審査						
	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性	日本語能力
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎
外国人留学生二年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)

○現代人間学部 こども教育学科 <三年次・二年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

こども教育学科では、教育の分野でこどもに寄り添い、かつ、先進的な教育のできる人材を養成することを目標としています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

- | | |
|---|---|
| <p>1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕教育に携わる人間として、関連する知識や技能を習得するのみならず、良好な人間関係を築こうとする。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> | <p>4. 思考・解決力
〔期待する能力〕自分の考えだけでなく、人の考えを聞き、また深く考え、問題があっても解決しようとする力がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> |
| <p>2. 知識・理解力
〔期待する能力〕多くの学問や人間と関わり、積極的に他者を理解したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> | <p>5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕学習活動に参加し、共生し協働しながら困難に立ち向かうことで何かを成し遂げようとする。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> |
| <p>3. 言語力
〔期待する能力〕一人ひとりの言語力の相違に気付き、一人ひとりの個性に応じた対応をしようとする。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> | <p>6. 創造・発信力
〔期待する能力〕様々な想像をし、意見を交換することで、更に想像力を発揮できる。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類</p> |

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

こども教育学科では、一人ひとりのこどもに寄り添い、適切な教育ができる人材を輩出するため、幼稚園教諭・小学校教諭を養成しています。三年次編入を希望する学生には、短期大学・四年制大学等で初年次の学習内容が習得されているだけでなく、二年次の学習内容の習得に向けて努力していることが期待されます。学習内容として、教育に関連する基礎理論や指導法等の科目、音楽、図工、体育の実技にかかわる基礎的な技術について習得していることが望まれます。

【二年次編入学対象者に求める学習経験】

こども教育学科では、一人ひとりのこどもに寄り添い、適切な教育ができる人材を輩出するため、幼稚園教諭・小学校教諭を養成しています。二年次編入を希望する学生には、まず、短期大学・四年制大学等の初年次の学習内容の習得に向けて努力していることが期待されます。また、教育に関する諸問題に関心を持ったり、教育に関する知識や技術を積極的に学習したりする姿勢が望まれます。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

考査方法	書類審査・面接審査						
	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性	日本語能力
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎
外国人留学生二年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)

2024年度 外国人留学生編入学試験要項

1. 入学試験日程

出願期間 ※	試験日	結果発表日	手続締切
インターネット登録： 2023年9月7日(木)～ 10月12日(木) 16:30まで 郵送： 2023年9月7日(木)～ 10月12日(木) 必着	2023年 10月21日(土)	2023年 11月1日(水)	入学金・授業料等一括： 2023年12月4日(月)

※ 出願期間補足

出願は、インターネット出願ですので、インターネットで登録をした後、必要書類を郵送して完了します（詳細は、p.26～）。

- ・インターネットでの出願登録は、出願期間開始日の10：00から最終日の16：30まで受け付けます。
- ・入学検定料の納入締め切りは、出願期間最終日の17：00までです。
- ・必要書類は、出願期間最終日に本学入試・広報課へ必着するように郵送してください。本学窓口持参の場合は、出願期間最終日9：00～17：00まで受け付けます。
- ・時間はすべて日本時間（JST）です。

* 出願に際し、必ず単位読替相談（p.17）を受けてください。

2. 募集人員

学部	学科	募集人員	
		三年次編入	二年次編入
国際言語文化学部	英語英文学科	若 干 名	若 干 名
	国際日本文化学科	若 干 名	若 干 名
現代人間学部	生活環境学科	若 干 名	若 干 名
	心理学科	若 干 名	若 干 名
	こども教育学科（幼児教育コースを除く）	若 干 名	若 干 名

3. 出願資格

〈三年次編入〉

日本国籍を有しない者で、次の基本資格のいずれかに該当し、かつ、要件をすべて満たす者。女子に限る。

〈基本資格〉

- (1)日本の短期大学または高等専門学校を卒業、もしくは2024年3月31日までに卒業見込の者。
- (2)日本の大学を卒業、または2024年3月31日までに卒業見込の者。
- (3)日本の大学に2年以上在籍し、卒業要件となる単位を62単位以上修得している者。2024年3月31日までに2年以上在籍となり、62単位以上を修得見込の者も含む。ただし、いずれも休学期間を除く。
- (4)日本の高等学校等の専攻科（修業年限が2年以上で、その他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込の者。
- (5)日本の専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たし修了した者、もしくは2024年3月31日までに修了見込の者。ただし、学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- (6)日本国外の高等学校を卒業し、日本国外の大学学部および短期大学を卒業あるいは2024年3月31日までに卒業見込の者（大学編入資格を有する日本国外の専修学校の専門課程を修了または修了見込の者を含む）。
- (7)日本国外の高等学校を卒業し、日本国外の大学学部において2年以上在籍し、卒業要件となる単位を62単位以上修得している者。2024年3月31日までに2年以上在籍となり、62単位以上を修得見込の者も含む。
- (8)上記(1)～(7)に準ずると本学が認めた者。

〈要件〉

- ・独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」において「日本語」240点以上（記述点含む）、または、独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」においてN2合格以上を有する者。
- ・本学入学手続後に在留資格「留学」を得るのに支障のない在留資格および在留期限を有する者。在留期限は2024年3月31日までであることが望ましい。

〈二年次編入〉

日本国籍を有しない者で、次の基本資格のいずれかに該当し、かつ、要件をすべて満たす者。女子に限る。

〈基本資格〉

- (1)日本の短期大学または高等専門学校を卒業、もしくは2024年3月31日までに卒業見込の者。
- (2)日本の大学を卒業、または2024年3月31日までに卒業見込の者。
- (3)日本の大学に1年以上在籍し、卒業要件となる単位を31単位以上修得している者。2024年3月31日までに1年以上在籍となり、31単位以上を修得見込の者も含む。ただし、いずれも休学期間を除く。
- (4)日本の高等学校等の専攻科（修業年限が2年以上で、その他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込の者。
- (5)日本の専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たし修了した者、もしくは2024年3月31日までに修了見込の者。ただし、学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- (6)日本国外の高等学校を卒業し、日本国外の大学学部および短期大学を卒業あるいは2024年3月31日までに卒業見込の者（大学編入資格を有する日本国外の専修学校の専門課程を修了または修了見込の者を含む）。
- (7)日本国外の高等学校を卒業し、日本国外の大学学部1年以上在籍し、卒業要件となる単位を31単位以上修得している者。2024年3月31日までに1年以上在籍となり、31単位以上を修得見込の者も含む。
- (8)上記(1)～(7)に準ずると本学が認めた者。

〈要件〉

- ・独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」において「日本語」220点以上（記述点含む）、または、独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」においてN2合格以上を有する者。
- ・本学入学手続後に在留資格「留学」を得るのに支障のない在留資格および在留期限を有する者。在留期限は2024年3月31日までであることが望ましい。

注）基本資格(5)における、文部科学大臣の定める基準とは、「専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上」のことをいいます。

〈注意事項〉

- ・基本資格の(6)(7)(8)により出願する場合は、2023年9月7日（木）までに**出願資格審査**を受けてください。出願資格審査についての詳細は、入試・広報課まで問い合わせてください。
- ・提出された書類により、本学において出願資格の有無を審査します。出願資格が無いと判断された場合は、試験を受けることができません。この場合、入学検定料から事務手数料を除いた額を返還します。
- ・出願資格を偽っていたり、書類や試験において虚偽・不正が行われていたことが判明した場合は、合格を取り消し、入学を認めません。

4. 選考方法・時間・配点

各学科において、提出された書類と日本語能力、筆記審査、面接審査を総合的に評価し合否を判定します。

学部・学科	選考内容		配点	合計点
国際言語文化学部 英語英文学科 (三年次・二年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類 ・TOEFL® 受験者のみ、提出された成績通知書記載点数も書類審査に含まれます。	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	50点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。また、英文を読んでもらい、その内容についての質問も行います。	100点	
国際言語文化学部 国際日本文化学科 (三年次・二年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	100点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。	50点	
現代人間学部 生活環境学科 (三年次・二年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	100点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。	50点	
現代人間学部 心理学科 (三年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	50点	
	筆記審査	・「心理学の基礎的な知識に関する小論文」 受験前に心理学の概論書（例：『心理学』【第5版】鹿取廣人・杉本敏夫・鳥居修晃（編）（1996）東京大学出版会 など）を読んでおくことが望ましいです。 ・筆記審査の解答時間 30分	50点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。	50点	
現代人間学部 心理学科 (二年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	50点	
	筆記審査	・「時事問題などからの話題に関する小論文」 ・試験時間30分	50点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。	50点	
現代人間学部 こども教育学科 (三年次・二年次編入)	書類審査	・「学習計画書」など提出書類	50点	200点
	日本語能力	・日本留学試験または日本語能力試験の成績	100点	
	面接審査	・個人面接、20分程度 ・日本語での面接を行います。学科の学びに関する質問を行います。	50点	

5. 出願手続

(1) 出願方法

- ① 本学入試情報サイトから出願に必要な書類一式（所定様式A,C,D,E,H,U）をダウンロード・印刷し、作成する。
- ② インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報を登録し、入学検定料を支払う。
- ③ インターネット出願サイトから入学志願票、封筒宛名票をダウンロードし印刷する。
- ④ 出願書類一式をそろえて郵送する。国内出願の場合は、ダウンロードした宛名用紙を封筒に貼り付け「簡易書留速達」で郵送してください。海外出願の場合は、必ず EMS（国際スピード郵便）または国際宅急便で送付してください。出願書類受付期間最終日必着とします。

- (2) **出願期間** インターネット登録：2023年9月7日（木）～10月12日（木）16：30まで
 郵 送：2023年9月7日（木）～10月12日（木）必着

(3) 出願書類送付先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
 京都ノートルダム女子大学 入試・広報課 外国人留学生入学試験係

郵送：簡易書留速達郵便、EMS、DHLなど記録が残る速達郵便にて入試・広報課に送付してください。

持参：出願期間中は平日9時から17時まで入試・広報課窓口で受け付けます。

なお、以下の日は窓口受付ができませんのでご注意ください。

・土曜日、日曜日、祝日

(4) 出願書類一覧

出 願 書 類		所定 用紙	翻訳 証明	国内 出願	海外 出願
1	入学志願票	○		○	○
2	入学志願票2	A		○	○
3	学習計画書	C		○	○
4	最終出身学校（短大・大学・専門学校）の卒業証明書（原本）、もしくは卒業証書（原本）、または卒業見込証明書（原本）		★	○	○
5	最終出身学校（短大・大学・専門学校）の成績証明書（原本）		★	○	○
6	推薦書	D	★	○	○
7	日本語能力調査書	E		○	○
8	「日本留学試験（日本語）」の成績確認書（コピー） あるいは「日本語能力試験（N2）」の合否結果通知書／日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（原本※）			△	△
9	健康診断書（出身校発行の健康診断書。未受診の場合は所定用紙H）	H	★	○	○
10	住民票の写し（国内からの出願の場合のみ必要）			○	×
11	パスポートのコピー			○	○
12	出願書類確認票	U		○	○
13	TOEFL® スコア（成績通知書）（原本※）〔英語英文学科出願者のうち、TOEFL® 受験者のみ〕			△	△

注) ○：必ず提出 △：該当者のみ提出 ×：提出不要 ★：日本語または英語以外の言語で記載の場合は、翻訳証明が必要
 ・志願者が日本国内に在住している場合（国内出願）と海外に在住している場合（海外出願）では、出願書類に違いがあるので注意してください。
 ・一旦受理した出願書類は返却しません（卒業証書原本と※印がついた原本を除く）。

(5) 出願書類の注意事項

翻訳証明に関する共通注意事項

1. すべての書類は日本語または英語で記入、提出してください〔学習計画書（所定用紙 C）は必ず日本語で記入すること。〕
2. 日本語または英語以外の言語による書類や証明書を提出する場合は、公的機関（大使館、所属学校等）による翻訳証明を添付してください。p.11「出願書類一覧」の中で★印のついた証明書や提出書類には必ず翻訳証明が必要です。
3. 翻訳証明は、すべての記載事項が日本語または英語に翻訳され、以下の事項が記載されていなければなりません。
①翻訳した日付 ②翻訳者氏名 ③翻訳した者が所属する機関（学校名等） ④所属機関の住所、電話番号、FAX番号 ⑤所属機関の公印 ⑥翻訳者の署名
4. 受験生本人が翻訳した場合でも、必ず公的機関の確認を受け、確認者の所属する機関名および確認者の署名を記載すること。

1. 入学志願票

インターネット出願登録を行い、入学検定料を納入した後で、A4サイズの用紙に印刷をしてください。
インターネット出願登録の際は、志願者の顔写真データが必要ですので準備しておいてください。

2. 入学志願票2（所定用紙 A）

- ・本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズの用紙に印刷してください。
- ・必ず本人が自筆で記入してください。黒ペンまたは黒ボールペンではっきりと記入してください。

3. 学習計画書（所定用紙 C）

- ・本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
- ・黒ペンまたは黒ボールペンで、本人が日本語で記入してください。
- ・文字を修正する場合は、修正液等を使わずに、二重線で消してください。

4. 最終出身学校【短大・大学・専門学校】の卒業証明書（原本）、もしくは卒業証書（原本）、または卒業見込証明書（原本）★

- ・証明書は1年以内に発行された原本を提出してください。証明書のコピーは受理しません。
- ・卒業証書の原本を提出した場合は、書類審査終了後に返却します。
- ・卒業証書の写しを提出する場合は、その写しが原本から正しく複製されたものであることが公的機関によって証明されていること（Certified True Copy）が必要です。中国（本土）からの志願者が卒業証書の写しを提出する場合は、公証書が必要となりますが、その公証書は、出身学校の印鑑（章）と校長の署名およびその印鑑（章）が真正であることを証明するものでなければなりません。

5. 最終出身学校【短大・大学・専門学校】の成績証明書（原本）★

- ・成績証明書は在籍した学年ごとに全在籍期間の成績を証明した原本を提出してください。

6. 推薦書（所定用紙 D）★

- ・本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
- ・最終出身学校の校長または教員による推薦書を提出してください。
- ・日本語学校、大学別科、専門学校等で大学進学のための日本語教育を受けた者はそれらの日本語教育施設の校長または教員によるものでも構いません。

7. 日本語能力調査書（所定用紙 E）

- ・本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
- ・出身学校の校長または日本語教員に記入を依頼してください。

8. 「日本留学試験」の成績確認書(コピー)、あるいは「日本語能力試験(N2)」の合否結果通知書／日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書(原本)

- ・ 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」(科目『日本語』)を受験した場合は、成績確認書のコピーを提出してください。成績確認書が手元に届いていない場合は、受験票のコピーを提出してください。
- ・ 国際交流基金・日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(N2)」を受験した場合は、合否結果通知書または日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書(原本)を提出してください。原本は、書類審査後に返却します。
- ・ 詳細は、p.19を参照してください。

9. 健康診断書(所定用紙 H)★

- ・ 出身校で健康診断を受診していればその教育機関からの受診証明書・健康診断書で可とします。ただし、受診していない場合(受診証明書が発行できない場合)は、所定用紙 H(本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4で印刷)を用いて、国公立の病院・保健所・保健センター等で受診してください。
- ・ 必ず公印または担当医師の押印または署名があること。親族以外の医師の診断書であること。
- ・ 出願前3ヵ月以内に発行されたものに限ります。

10. 住民票の写し(原本)(国内からの出願の場合のみ)

- ・ 日本国内で居住している区、市役所等で発行される証明書の原本を提出してください。在留資格および在留期間が明記されていること。出願前3ヵ月以内に発行されたものに限ります。在留カードのコピーは受理しません。

11. ^{パスポート}旅券のコピー

- ・ ^{パスポート}旅券のコピーを提出してください。
氏名、生年月日、有効期限等が記載され、本人の顔写真が確認できるページのコピーを提出してください。
来日歴がある場合は、日本への出入国歴が記載されているページのコピーも提出してください。
- ・ ^{パスポート}旅券を所持していない方(海外からの出願の場合のみ)
学生証、運転免許証など、氏名、生年月日、本人の顔写真が確認できる身分証のコピーを提出してください。
入学試験は本学で実施します。受験のために来日する必要がありますので、出願後は速やかに^{パスポート}旅券を取得しておいてください。

12. 出願書類確認票(所定用紙 U)

- ・ 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
- ・ 提出書類をすべて封筒に入れたかどうか、提出書類チェック欄に自分で✓印をつけて確認し、用紙を他の出願書類と同封してください。

13. TOEFL® スコア(成績通知書)(原本)[英語英文学科出願者のうち該当者のみ]

- ・ 英語英文学科に出願する方でTOEFL®(Test of English as a Foreign Language)[実施機関:ETS]を受験した方は成績通知書を提出してください。TOEFL®を受験していない場合は提出する必要はありません。
- ・ TOEFL-ITP®(Institutional Test Program)のスコアは正式な成績として認めませんので本学出願書類として提出しないように注意してください。
- ・ TOEFL® スコア(成績通知書)の提出方法
① Examinee Score Recordを提出する場合
TOEFL® スコア(成績通知書)(Examinee Score Record)原本を提出してください。原本は本学での書類審査終了後に返却します。

②Official Score Reportにより提出する場合

Official Score ReportはTOEFL® 試験の実施機関であるETSから本学へ直接送られてくる成績通知方法です。
これからTOEFL® を受験する場合は、受験する際に本学の機関コードを記入してください。

機 関 名 : Kyoto Notre Dame University 機関コード : 8464

(6) 出願書類提出の方法

- ・ 出願書類一式を入れて郵送するための市販の封筒（角2サイズ・A4サイズ）を用意してください。
- ・ インターネット出願サイトから「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷して封筒の表面に貼り付けてください。
- ・ その封筒に出願書類一式を入れて、国内出願の場合は簡易書留速達で、海外出願の場合はEMSや国際宅配便（航空扱い）で送付してください。海外出願の場合は、本学へ到着するまでに時間がかかりますので、早めに送付してください。

(7) 入学検定料・納入方法

入学検定料 35,000円

納入方法

1. 国内からの出願の場合

- ・ クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入してください（詳細は、p.28参照）。
- ・ 納入の際に、支払手数料が必要です。支払手数料は、各納入方法で金額が異なります。
- ・ 納入期限は、インターネットで出願登録をした日から4日間です（出願登録した日を含む）。ただし、出願期間最終日にインターネット出願登録をした場合は、出願期間最終日が納入期限になります。

2. 海外からの出願の場合

- ・ クレジットカード決済のみになります（詳細は、p.28参照）。
- ・ 入学検定料とは別に支払手数料が必要です。
- ・ 納入期限は、インターネットで出願登録をした日から4日間です（出願登録した日を含む）。ただし、出願期間最終日にインターネット出願登録をした場合は、出願期間最終日が納入期限になります。

※ 1（国内からの出願）、2（海外からの出願）、いずれも、一旦納入した入学検定料等は、理由の如何にかかわらず返金しません。

(8) 出願上の注意

- ・ 出願書類が提出されても、入学検定料の納入がない場合、または出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けません。
- ・ 出願期間よりも以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなして受理します。
- ・ 日本国外に居住する志願者で、受験を目的とする「短期滞在」の在留資格を取得するための「受験票」が必要な場合は、出願時に申し出てください。身元保証書および招聘書は、本学では発行しません。
- ・ 合格決定後に、日本の出入国在留管理局への在留資格認定証明書の交付申請は、大学が取次申請を行います。出入国在留管理局へ提出する書類も指定された期日までに提出してください（詳しくは、p.20をご覧ください）。

6. 受験票について

- ・ 出願書類を本学で確認後、インターネット出願時に登録されたメールアドレスへ受験票発行通知を送信します。受験票発行通知があり次第、インターネット出願システムにアクセスし、受験票を印刷してください。印刷の用紙サイズはA4です。
- ・ 受験票を印刷後、記載されている内容を確認し、誤りがあった場合は、本学の入試・広報課まで速やかに申し出てください。ただし、住所・氏名の表記について、入学願書処理上、カナで表記される場合があります。
- ・ 試験の2日前になっても受験票発行通知が届かない場合は、本学の入試・広報課まで連絡してください。
- ・ 受験票は、試験当日に持参してください。

京都ノートルダム女子大学 入試・広報課 TEL (075) 706-3747

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

7. 入学試験当日の注意

(1) 試験会場

京都ノートルダム女子大学

(2) 集合時間

受験票にてお知らせします。

(3) 持ち物

受験票、筆記用具

海外から受験のために入国した場合は、^{パスポート}旅券を持参してください。

(4) 注意事項

- ・ 試験の集合時間は受験票に記載していますので、時間に遅れないように注意してください。遅刻した場合、受験できないことがあります。
- ・ 試験の集合時間、面接開始時間は、受験生によって異なります。
- ・ 宿泊施設について本学から斡旋はおこないませんので各自で手配してください。不時の災害が起こる可能性もありますので、試験前日には京都またはその近郊に宿泊するなど万全を期するようにお願いします。再試験や追試験は実施しません。
- ・ 試験当日は大学から送付された受験票を必ず持参し、受験生受付にて呈示してください。受付は、集合時間の30分前からおこないます。
- ・ 一度受付をすませると、試験終了まで学外には出られません。
- ・ 試験当日、付き添いの方の控室はありません。また、付き添いの方は、試験を実施する校舎内に立ち入ることはできません。
- ・ 当日の自家用車の乗入れは禁止します。特別な事情がある場合は、事前に入試・広報課まで連絡してください。

8. 合否発表

2023年11月1日(水) 13時(予定)(日本時間)

- ・ 上記日時に、本学の入学試験合否照会システムにて発表します(詳細はp.30参照)。合否照会システムでの案内期間は発表日から1週間程度です。また、同日に受験者本人宛に合否に関わらず通知書を郵送します。日本国外へは海外速達郵便(EMS)または国際宅配便で発送します。上記発表日に発送(投函)しますので、合否通知が志願者各自の手元に届くまでに多少の時間がかかることをあらかじめご了承ください(日本国外の場合1週間程度)。合格者には「合格通知書」と入学手続に必要な書類を送付します。

なお、合否に関する電話またはメール等での問い合わせには応じることが出来ません。

9. 入学手続

(1) 入学手続締切日 2023年12月4日(月)

(2) 入学時納入金(全学科共通)

費目	内訳(規定金額)	外国人留学生のための減免金額	入学時納入金額
入学金	200,000円	全額免除(注1)	—
授業料	420,000円	▲126,000円(注2)	294,000円
教育充実費	170,000円		170,000円
納入金額合計			464,000円(注3)

(注1) 外国人留学生全員に対して入学金を全額免除します。

(注2) 在留資格「留学」を取得して入学した外国人留学生全員に対して、授業料の30%を減免する「授業料減免制度」が適用されます。

(注3) 上記の授業料、教育充実費は、半期分(2024年度前期分)の金額です。

(3) 入学手続要領

1. 国内からの出願の場合

- ①合格通知書とともに送付する入学手続書類一式を入学手続締切日までに返送してください。
- ②入学時納入金を入学手続締切日までに銀行振込により納入してください。所定の振込用紙は合格通知書とともに送付します。
- ③「入学許可書」は、2024年3月上旬頃より順次発送予定です。

2. 海外からの出願の場合

- ①合格通知書とともに送付する入学手続書類一式を入学手続締切日までに返送してください。
- ②入学時納入金を入学手続締切日までに銀行振込により納入してください。海外から送金する際は、日本での受取銀行手数料(2,500円)を加算して、合計466,500円を日本円で下記の指定銀行口座へ電信送金してください。
- ③送金手続きでは、「手数料」は「受取人(本学)負担」を選択してください。また、その他の送金銀行での手数料は、各自で負担してください。

指定銀行口座

銀行名	三井住友銀行	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
支店名	京都支店	Kyoto Branch
口座番号	普通預金 496-8741399	Ordinary Deposit Account No.496-8741399
口座名義	京都ノートルダム女子大学	Kyoto Notre Dame University
送金金額	466,500円	

④海外送金には時間を要しますので、期間内に必着するよう早めに振り込んでください。

⑤入学手続を完了した海外居住者に対して、「入学許可書」と「在留資格認定証明書」の申請書類一式を送付します。「入国・在留資格認定に関する申請手続」(p.20)に記載する申請書類を提出できるよう準備しておいてください。

⑥入学手続完了後、在留資格認定証明書の交付申請を行い、申請結果が「不許可」になった場合に限り、入学金を除く納入済の入学時納入金を返金します。

※1(国内からの出願)・2(海外からの出願)・いずれも、所定の期日までに入学手続をとらない場合は、入学を辞退したものとみなします。

その他

1. 単位読替相談

在籍大学等で修得した単位の全部または一部を、本学の卒業要件単位に読み替えて認定します。
卒業までの履修計画や資格取得の関係上、出願時と入学時には、必ず単位読替相談を受けてください。

【問い合わせ先】 京都ノートルダム女子大学 入試・広報課
Tel 075-706-3747
Fax 075-706-1355
E-mail admissions@ml.notredame.ac.jp

(1) 出願時

2023年9月7日(木) までに相談してください。単位読替相談は、入試の可否には関係ありません。

・読替相談に必要な書類

1. 単位読替相談願(所定用紙): 本学入試情報サイトよりダウンロードして必要事項を記入のこと。
2. 大学要覧(Syllabus): 講義概要のわかるもの
大学(短期大学)発行の要覧(Syllabus)がない場合は、自分で作成してください(日本語または英語)。1科目ごとに100字程度で概要を記載してください(英語の場合、60words程度)。
3. 単位修得証明書(成績証明書): 修得科目・単位数がわかる証明書
4. 単位修得見込証明書(履修証明書): 現在履修中の科目・単位数がわかる証明書
・取得希望の資格があれば、あわせてお知らせください。

(2) 入学時 (出願時に在学中で、履修中(修得見込み)の科目があった方のみ)

成績が確定した後、改めて読替可能な科目・単位数を決定し、卒業までの履修計画を相談します。

2024年3月25日(月)までに、以下の書類を入試・広報課まで送付してください。

1. 単位修得証明書(成績証明書): 修得科目・単位数がわかる証明書
2. 卒業証明書(基本資格の(3)(7)(p.8~9参照)に相当する方は不要です)

上記(1)出願時に提出できなかった大学要覧(Syllabus)がある場合は、あわせてご提出ください。

なお、短期大学・高等専門学校・専修学校の専門課程を卒業(修了)できなかった、または基本資格の(6)(7)(p.8~9参照)に定める日本国外における学校教育課程を修了できなかった場合は、本学に入学できません。

【単位読替認定について】

学部	学科	三年次編入	二年次編入
国際言語文化学部	英語英文学科	既得単位のうち62単位を最大限として、編入前の修得単位を本学の単位として認定します。	既得単位のうち31単位を最大限として、編入前の修得単位を本学の単位として認定します。
	国際日本文化学科		
現代人間学部	生活環境学科		
	心理学科 こども教育学科		

資格取得を希望されている場合、読替の状況によって四年次までで卒業できないこともあります。

資格取得については、単位読替相談時に入試・広報課に問い合わせてください。

2024年度編入学では、精神保健福祉士養成課程の履修はできません。

2. 入学を辞退する場合

入学手続き完了後、やむを得ない理由により入学を辞退しようとする場合は、期日までに本学入試・広報課へ書類を提出してください。書類による申し出があった場合に限り、入学金を除く入学時納入金を返還します。期日までに申し出がない場合は、理由の如何を問わず返金しません。

1. 提出書類
 - ・「入学辞退届」(本学所定用紙)
 - ・「入学時納入金返還届」(本学所定用紙)
 - ・入学時納入金の振込金受取書のコピー(振込銀行発行のもの)
2. 提出方法
 - 郵送：2024年3月29日(金) 必着
 - 持参：2024年3月29日(金) 17時(日本時間) までに入試・広報課窓口まで直接届けること。
3. その他
 - ・「入学許可書」および「在留資格認定証明書」を本学へ返送してください。
 - ・在留資格認定証明書交付申請・在留期間更新申請に係る「取り下げ書」または「返納書」を提出してください。
 - ・経理事務の都合上、辞退手続きが完了してから返金まで1ヵ月程度かかりますので予めご了承ください。
 - ・詳細は、本学入試・広報課(TEL.075-706-3747)までお問い合わせください。

3. 個人情報の取り扱いについて

入学試験業務に際し、取得した志願者の個人情報(住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。)については、「学校法人ノートルダム女学院 在校生等の個人情報保護に関する規則」に基づき、適正に取り扱います。

1. 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、①入学試験(出願処理、受験票発送、入学試験実施)、②合否発表、③入学手続きを行うために使用します。
2. 入学試験で取得した成績(「調査書」「成績証明書」等に記載されている成績を含む。)を、入学者選抜方法等における調査・分析、および入学年度における授業料減免、奨学生選抜等において利用する場合があります。
3. 入学試験の合否結果は、特定の入学試験を除き、あらかじめ志願者本人の承諾を得られたものに限り、出身校の進路指導に供する目的で、出身校に送付する場合があります。
4. 入学手続きのみ、個人情報及び成績を、入学後の①教務関係(学籍管理、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、授業料減免・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
5. 入学試験を通じて取得した個人情報、成績の全部又は一部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査、入試統計資料、教育研究及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
6. 入学手続きの氏名等個人情報の一部を、本学の同窓会、ND育友会等に、利用目的を限定したうえで提供する場合があります。
7. 各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。
8. 本学が取得した個人情報は、志願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

日本留学試験および日本語能力試験の取り扱いについて

本学では、2024年度の本編入学試験において、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」、および独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」について、以下のとおり取り扱います。

1. 日本留学試験 (EJU)

過去2年間に実施された計3回の試験の中から、科目「日本語」(記述点含む)において最も高い得点を利用します。出願時に、該当する日本留学試験の成績確認書のコピーを提出してください。

出願時に有効な日本留学試験	出願要件
2022年6月、2022年11月、2023年6月に実施された日本留学試験のいずれか	「日本語」(記述点を含む) 三年次編入 240点以上 二年次編入 220点以上

「日本留学試験」に関する問い合わせ先

日本留学試験受付センター

電話 0570-55-0585 (海外からの場合 +81-(0)45-620-7243)

FAX 045-620-7962

E-mail aju@sdcj.co.jp ホームページ <https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/>

2. 日本語能力試験 (JLPT)

過去2年以内の「日本語能力試験」において、以下に示すレベルに合格している場合のみ有効です。

出願時に、該当する日本語能力試験の合否結果通知書または日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の原本を提出してください。原本は審査後に返却します。

出願時に有効な日本語能力試験	出願要件
2022年7月、2022年12月、2023年7月に実施された日本語能力試験のいずれか	N2以上に合格

「日本語能力試験」に関する問い合わせ先

- ・日本国際教育支援協会 日本語能力試験 受付センター (日本での受験)

電話 03-6686-2974

- ・国際交流基金日本語試験センター (日本国外での受験)

FAX +81-(0)3-5367-1025

E-mail jlptinfo@jpf.go.jp ホームページ <https://www.jlpt.jp/>

入国・在留資格認定に関する申請手続

外国人が日本の大学において教育を受けようとする場合には、原則として、「留学」の在留資格により入国・在留することが必要です。また、授業料減免や奨学金など、外国人留学生を対象とした支援制度を受けるためにも、在留資格「留学」が必要です。

1. 海外出願

日本国外から京都ノートルダム女子大学へ入学する場合は、在留資格認定証明書交付申請が必要です。

日本に留学するための入国手続として、事前に「在留資格認定証明書」の交付を受けて査証^{ビザ}を申請する必要があります。本学では、入学が許可された海外からの入学予定者の「在留資格認定証明書」の交付申請の取次をおこないます。

出入国在留管理局より交付された「在留資格認定証明書」は、本学への入学時納入金の納入を確認し、本人へ郵送しますので、本人が在外公館（日本大使館・領事館）で旅券^{パスポート}及び入学許可書とともに提示して「査証^{ビザ}」発給の申請手続をおこなってください。

(1) 申請に必要な書類

- ・「在留資格認定証明書」の取次申請をするために必要な提出書類の案内は、入学決定後に本人へ郵送されますので、以下の申請書類を指定の期日までに本学国際教育課（p.21）へ提出してください。

提出書類		提出書類の概要（詳細は入学手続完了後に送付します）
1	在留資格認定証明書交付申請書	法務省所定様式
2	写真（縦4cm×横3cm）1枚	申請前3ヵ月以内に撮影され、上半身無帽、無背景で鮮明なもの。裏面に国籍、氏名を記入すること。
3	経費支弁書（本学所定用紙）	1年間の学費（年額928,000円）と生活費（年額960,000円以上）の支弁能力があることを明らかにしてください。
4	経費支弁者名義の預金残高証明書等	中国本土の場合は、中国元による「定期存款証明書（原本）」または日本へ送金可能な通貨による「外幣定期存款証明書（原本）」。
5	経費支弁者の在職証明書等	経費支弁者が在職する機関が発行する在職証明書。自営業の場合は、「営業許可書」の写し、または「確定申告書の控え」の写し。中国本土に在住する自営業の場合は、会社営業許可書（営業執照）の公証書。
6	経費支弁者の所得証明書等	経費支弁者が在職する機関または公的機関が発行する年間所得証明書または納税証明書。
7	経費支弁者と志願者本人との関係を証明する書類	戸籍謄本の写し、出生証明書等。
8	パスポート 旅券のコピー	氏名、生年月日、有効期限等が記載され、本人の顔写真が確認できるページのコピー。

(2) 注意事項

- ・日本語または英語以外の言語で記載されている書類はすべて翻訳証明を添付してください。
- ・各証明書は、申請前3ヵ月以内に発行されたものに限りです。
- ・出入国在留管理局では在留資格認定証明書の申請から交付まで1ヵ月以上要する場合があります。また上記書類以外にも必要に応じて、他の証明書類の提出を求める場合がありますので予めご了承ください。
- ・在留資格認定証明書交付の許可は、法務省が行うものであり、申請結果が不許可となった場合について本学は責任を負うことができません。

2. 国内出願

日本国内に在住している場合（在留期間更新許可申請）

すでに日本国内に在住し、「留学」の在留資格を持っている方で、在留期限が2024年3月31日に満たない場合は、本学から入学許可書が発行され次第、在留期間更新許可申請書を送付しますので、本人が出入国在留管理局で在留期間更新の手続きをおこなってください。

現在所持している在留資格によってそれぞれ異なりますので、在留資格の更新手続については本人の居住地を管轄する出入国在留管理局へ直接問い合わせてください。

「配偶者」「定住者」「家族」等の在留資格の場合、変更の必要はありませんが、授業料減免が適用されません。また、奨学金等が適用されないことがあります。

問い合わせ先

(1) 単位読替相談、出願資格審査、出願書類提出、受験票、入学試験当日の緊急連絡、入学辞退について

京都ノートルダム女子大学 入試・広報課

Admissions Office

Kyoto Notre Dame University

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

1 Minami-Nonogamicho, Shimogamo, Sakyoku, Kyoto 606-0847 JAPAN

TEL 075-706-3747 FAX 075-706-1355

E-mail admissions@ml.notredame.ac.jp

(2) 入国・在留資格認定に関する申請手続、奨学金等について

京都ノートルダム女子大学 国際教育課

International Education Office

Kyoto Notre Dame University

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

1 Minami-Nonogamicho, Shimogamo, Sakyoku, Kyoto 606-0847 JAPAN

TEL +81-(0)75-706-3746 FAX +81-(0)75-706-3790

E-mail international@ml.notredame.ac.jp

学生納入金

2024年度の学生納入金は下記のとおりです。学費は、4月（前期）、10月（後期）の2期に分けて納入することができます。

1. 2024年度 学生納入金（外国人留学生に適用）

全学科 共通

二・三年次に要する費用の詳細は次のとおりです。

費 目	前 期	後 期	年間合計
入 学 金	免 除	—	0円
授 業 料	420,000円	420,000円	840,000円
教 育 充 実 費	170,000円	170,000円	340,000円
授業料減免制度	▲ 126,000円	▲ 126,000円	▲ 252,000円
納入金額合計	464,000円	464,000円	928,000円

(注) 1. 四年次についても、原則として同額です。但し、変更する場合があります。

2. 上記以外に、①授業科目により、実習費等を徴収する場合があります。

②入学後、本学在籍学生の父母または、保証人を会員とする組織（ND育友会）の会費を毎年10,000円、学生会費を入学年度に4,000円（三年次編入生）または6,000円（二年次編入生）、それぞれ各会より委託を受け、代理徴収します。

3. 授業料減免制度は、入学時に在留資格「留学」を有する者のみに適用されます。

学資支援制度

本学では、外国人留学生に対して次のような学資支援制度を設けています。

支援制度	内 容	適 用	参 照
1 入学金減免制度	外国人留学生の入学者に対して、入学金全額（200,000円）を免除します。	申請資格を満たす者 全 員	P.25
2 授業料減免制度	私費外国人留学生に対して、年間授業料の30%（252,000円）を減免する制度です。	申請資格を満たす者 全 員 ^(注1) (在留資格「留学」を有する者)	P.25
3 第1種奨学金制度	私費外国人留学生に対する学費奨学金制度です。年額300,000円の奨学金が給付されます（入学後申請）。	申請資格を満たす者 全 員 (ただし、良好な成績を維持すること)	P.24
4 第2種奨学金制度	本学指定の寮（松ヶ崎学生館）に入寮する私費外国人留学生に対し、寮費の一部が奨学金として給付される制度です。年額180,000円の奨学金が給付されます（入学後申請）。	入寮を許可された者全員 ^(注2) (ただし、良好な成績を維持すること)	P.24

(注1) 仕送り（入学金、授業料等を除く。）が平均月額90,000円を超え経済的に恵まれていると認められる者、本学に在籍したまま第三国へ留学する者、出席日数を勘案し学業継続の意欲がないと認められる者、学業成績不振で成業の見込みがないと認められる者、留年した者、休学中の者については減免対象となりません。

(注2) 本学指定の寮に空室がない場合は入寮することができません。なお、入寮後に寮の規則を守れない場合、寮費を滞納した場合、あるいは、休学、退寮した場合については、奨学金給付の対象となりません。

2. 寮費（2024年度）

本学には、遠隔地から入学する外国人留学生が入寮できる本学指定の寮「松ヶ崎学生館」^(注1)があります。「松ヶ崎学生館」は他大学との共同の寮で、京都ノートルダム女子大学から徒歩8分の場所にあり、各学生に一人部屋が提供されます。入寮を希望する場合は、合格発表後に送付する案内書を確認の上、入寮申込書に記入して提出してください。案内書は、出願時に「入寮希望有」としていた方におのみお送りします。

入寮に必要な主な費用と条件は以下のとおりです。

項目	内 容（松ヶ崎学生館）		
入寮資格	京都ノートルダム女子大学に入学が許可された外国人留学生で、在留資格「留学」を有する者		
入寮条件	保険加入をすること（学生総合補償）		
入寮時契約金	入居一時金 ^(注2)	50,000円	合 計（初回のみ） 152,500円～157,500円程度
	家 賃（初回月分）	41,500円～46,500円 （部屋によって異なる）	
	共益費（初回月分）	6,000円	
	保険料（2年分）	44,000円程度	
	インターネット初期設定費 ^(注3)	11,000円	
月額料金	家賃	41,500円～46,500円 （部屋によって異なる）	合 計（月額） 47,500円～52,500円
	共益費	6,000円	
支払方法	家賃・共益費等、管理会社より請求する項目は、前月27日までに各自の口座より引き落としとなります。 （例）4月1日入寮開始の場合 入寮時契約金→契約後、管理会社指定期日までに振り込み 5月分家賃・共益費→4月27日に各自の口座より引き落とし		

(注) 1. 「松ヶ崎学生館」は京都工芸繊維大学及び本学を含む連携大学の留学生のための寮です。

「松ヶ崎学生館」は、(株)ジェイ・エス・ビー・ネットワーク（ユニライフ）によって24時間運営管理され、女性専用エリアがあります。

- 「入居一時金」は契約時に管理会社へ預け、退去時に契約事務手数料（16,500円程度）、基本清掃料金（19,800円程度）、退去月の水道料金（実費）・原状回復費用を「入居一時金」より差し引いて精算します（原状回復費用が多い場合は、別途請求があります）。
- インターネット初期設定費は入居後最初の家賃と一緒に請求されます。
- その他、水道料金（実費・目安3,500円前後／2ヵ月）、インターネット利用料（2,700円・税別／1ヵ月）及び電気料金（個別契約・目安4,000円前後／1ヵ月）が必要です。
- 入寮できる個室数に限りがありますので、収容定員に達した時点で募集を締め切ることがあります。

奨学金制度

本学に在学する私費外国人留学生で、学業が優秀であり修学の熱意があるにもかかわらず学資の支弁が困難な者に対して、経済的負担を軽減し本学での学業継続を援助するために「外国人留学生奨学金制度」を設けています。

1. 第1種奨学金

項目	第1種奨学金の概要
申請資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の学部の正規課程に在学する私費外国人留学生で、次に掲げる各号のいずれかに該当する者 (1) 本学の外国人留学生入学試験により入学した者で、修学の意志が明確な者 (2) 出身高等学校の成績もしくは、学部における成績が優秀な者 (3) 学費支弁に困難がある等、経済的な理由により特に必要があると認められた者 (注) ただし、休学したときは奨学金の支給を取り消すことがある。また、本学に在籍したまま第三国へ留学する場合、留学に出発する年度及び帰国する年度は受給資格を失う。
給付金額	1名あたり、年額300,000円(半期ずつ年間2回(6月・11月)に分けて支給)※
給付人数	全員(ただし、著しく成績を落とした者、出席状況の悪い者については支給対象からはずすことがある)
給付期間	1ヵ年(ただし、前年度に優れた学業成績をおさめた者については、修業年限を限度として継続して申請することができる)
申請方法	入学後、所定の申請書類を期日までに国際教育課へ提出する。

※第1種奨学金の適用例

期別	学費納入金額(A)	第1種奨学金支給額(B)	年間実質自己負担額合計(A) - (B)
前期	464,000円	150,000円	314,000円
後期	464,000円	150,000円	314,000円
年間合計	928,000円	300,000円	628,000円

2. 第2種奨学金

項目	第2種奨学金の概要
申請資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の学部の正規課程に在学する私費外国人留学生で、本学の学生寮に入寮し、次に掲げる各号のすべてに該当する者 (1) 本学に在学し、修学の意志が明確な者 (2) 本学学生寮の規則を遵守する者 (3) 生活費支弁に困難がある等、経済的な理由により特に必要があると認められた者 (注1) ただし、休学したときは奨学金の支給を取り消すことがある。また、本学に在籍したまま第三国へ留学する場合、留学に出発する年度及び帰国する年度は受給資格を失う。 (注2) 松ヶ崎学生館の部屋数に限りがあるため、空室がない場合は入居できない。また、入寮にあたっては海外から直接出願した入学者を優先する。
給付金額	1名あたり、年額180,000円(半期ずつ年間2回(6月・11月)に分けて支給)
給付人数	入寮を許可された者全員(ただし、著しく成績を落とした者、出席状況の悪い者については支給対象からはずすことがある)
給付期間	1ヵ年(ただし、修業年限を限度として継続して申請することができる)
申請方法	入学後、所定の申請書類を期日までに国際教育課へ提出する。

授業料減免制度・その他の支援体制

1. 入学金減免制度

本学へ入学を許可された外国人留学生で、学業が優秀であり修学の熱意があるにもかかわらず学資の支弁が極めて困難な者に対して、経済的負担を軽減し、入学の機会を享受させるための特例措置として「外国人留学生入学金減免制度」を設けています。

項目	入学金減免制度の概要
申請資格	本学学部の正規課程に入学する外国人留学生で「入学誓約書」を提出した者
減免金額	入学金（2024年度は200,000円）を全額免除する。
申請方法	入学手続締切日までに、所定の「入学金減免申請書」を国際教育課へ提出する。

2. 授業料減免制度

本学では、私費外国人留学生の教育推進と経済的負担を軽減するために「外国人留学生授業料減免制度」を設けています。

項目	授業料減免制度の概要
申請資格	本学学部の正規課程に在籍する私費外国人留学生（在留資格「留学」に該当する者）で経済的に修学困難な者（ただし授業料等納入金を除く仕送りが平均月額90,000円を超え、経済的に恵まれていると認められる者、本学に在籍したまま第三国へ留学する者、出席日数を勘案し学業継続の意志がないと認められる者、学業成績が不振で成業の見込みがないと認められる者、留年した者、休学中の者は対象としない）
減免金額	授業料年額の30%相当額（2024年度は年額252,000円）を半期ずつ減免する。
減免期間	1ヵ年（ただし引き続き減免を希望する者は再度申請しなければならない）
申請方法	所定の「授業料減免申請書」を期日までに国際教育課へ提出する。

3. その他の留学生支援体制

留学生のための支援体制		支援体制の内容
1	指導教員制度	本学では、外国人留学生に専任の指導教員がついて学習相談や履修指導を行います。
2	出入国在留管理局取次申請	海外出願者の入学時における在留資格認定証明書の取次申請など、外国人留学生のために出入国在留管理局への取次申請手続きを行います。
3	留学生専用窓口	本学では、国際教育課に外国人留学生専用相談窓口を設置して、日常生活等に関する個別相談を受け付けています。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データなど

(顔写真データ)

STEP
2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/notredame/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.notredame.ac.jp/>
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

① 初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

② メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。

③ ユーザー登録画面から **ログインページ** をクリックしてください。

④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。

⑦ 表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧ 個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

※画面の表示等は変更になる場合があります。



⑨ 登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※ 出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



② 入試選択と留意事項の確認



③ 志望学部等の選択



④ 顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤ 個人情報(氏名・住所等)の
入力



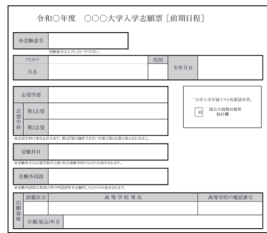
⑥ 出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦ 申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧ 入学検定料の支払い方法
● コンビニエンスストア
● ペイジー対応銀行ATM
● ネットバンキング ● クレジットカード
※ 海外出願はクレジットカードのみ



⑨ 出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※ 検定料納入後に出力可能となります。

※ 画面の表示等は変更になる場合があります。

〔国内出願のみ〕入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)													
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
確認番号 メモ(6桁)										

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1
----------------	---	---	---	---	---

※ 収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※ 確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※ 「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

*お支払いには期限があります。
支払期限を過ぎるとキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード、VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い^(国内出願のみ)

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い^(国内出願のみ)

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い^(国内出願のみ)

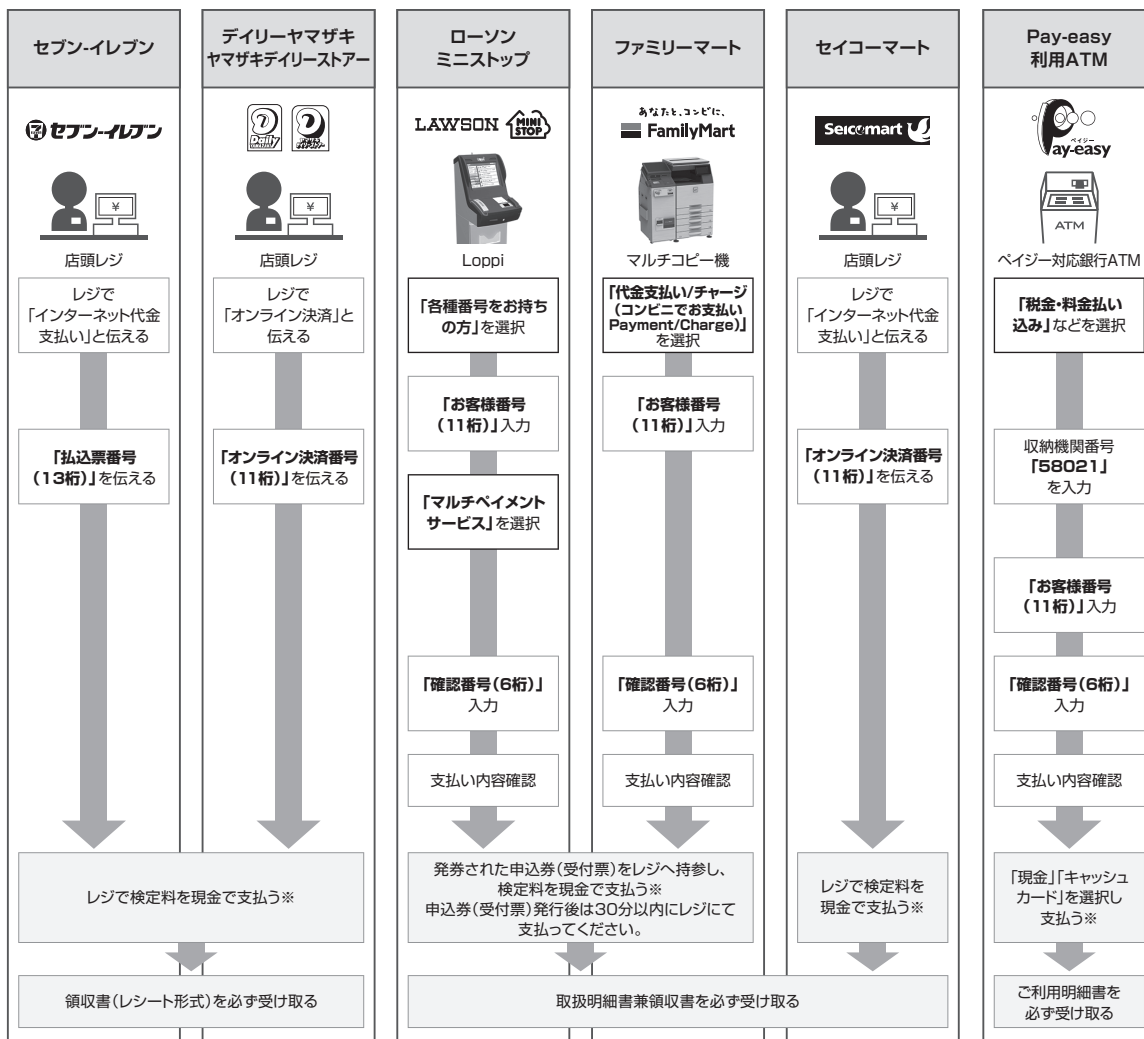
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

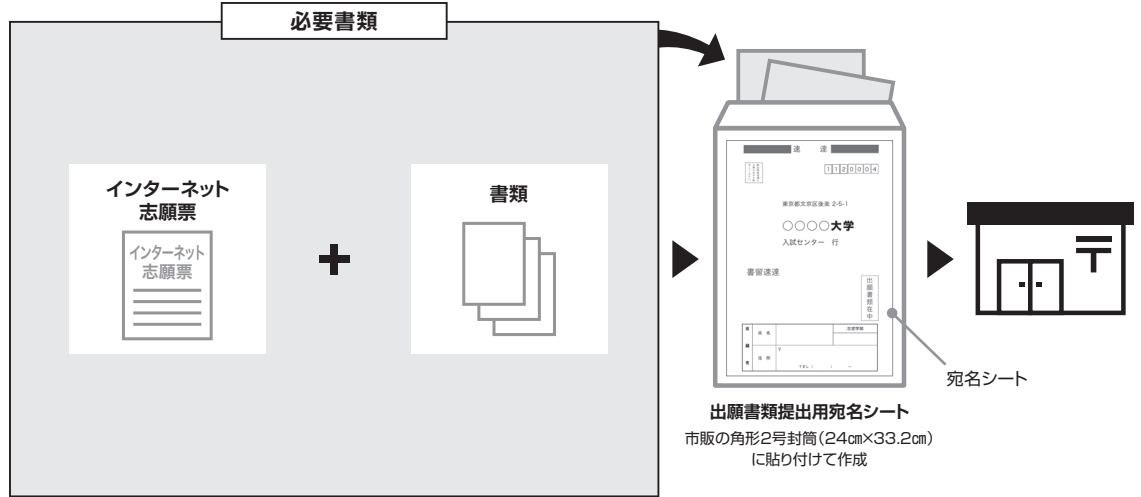
6



必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日必着。



送付先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
京都ノートルダム女子大学
入試・広報課 外国人留学生入学試験係 行

■ 出願書類

詳細は出願要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「インターネット志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「**志願票(印刷)**」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「**志願票(印刷)**」のボタンがクリックできるようになりインターネット志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日16時半まで、入学検定料の支払いは出願締切日17時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送締切日は各入試によって異なります。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験日2日前までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



合否案内サービスについて

スマートフォン・携帯電話およびパソコンで合否の確認ができます。

【合否案内サービス利用上の注意】

- 当サービスでの発表は速報であり、受験者には書類にて郵送いたします。
- 当サービスの「誤操作」「見間違い」等に対して、本学は一切責任を負いません。
- 利用時間は募集要項でご確認ください。※期間外は見ることができません
- サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合はしばらくたってから再度操作をしてください。
- 機材の性能や接続方法、ブラウザ設定などにより表示に時間がかかったり、文字化けが発生する場合があります。

WEB(スマートフォン・携帯電話・パソコン)による合否確認方法

下記のアドレス(URL)または携帯電話用QRコードからアクセスしてください。間違いのないようアドレスを確認のうえ、アクセスしてください。

<https://www.gouhi.com/notredame/>



このQRコードからもアクセスできます

(1) スマートフォン・携帯電話による合否確認方法

■ 受験番号を入力

■ 生年月日8桁を入力

合否案内が画面に表示されます。

入力した受験番号の内容を確認してください。

(2) パソコンによる合否確認方法(画面操作手順)

■ 受験番号を入力

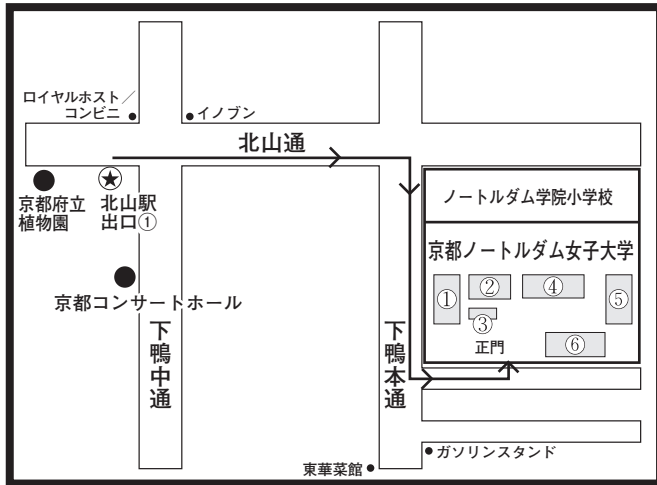
■ 生年月日8桁を入力

合否案内が画面に表示されます。

入力した受験番号の内容を確認してください。

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります

京都ノートルダム女子大学への交通案内



■JR京都駅より (16分)

地下鉄烏丸線「K01国際会館」行き乗車→「K03北山駅」下車→
①番出口より東へ徒歩7分程度。

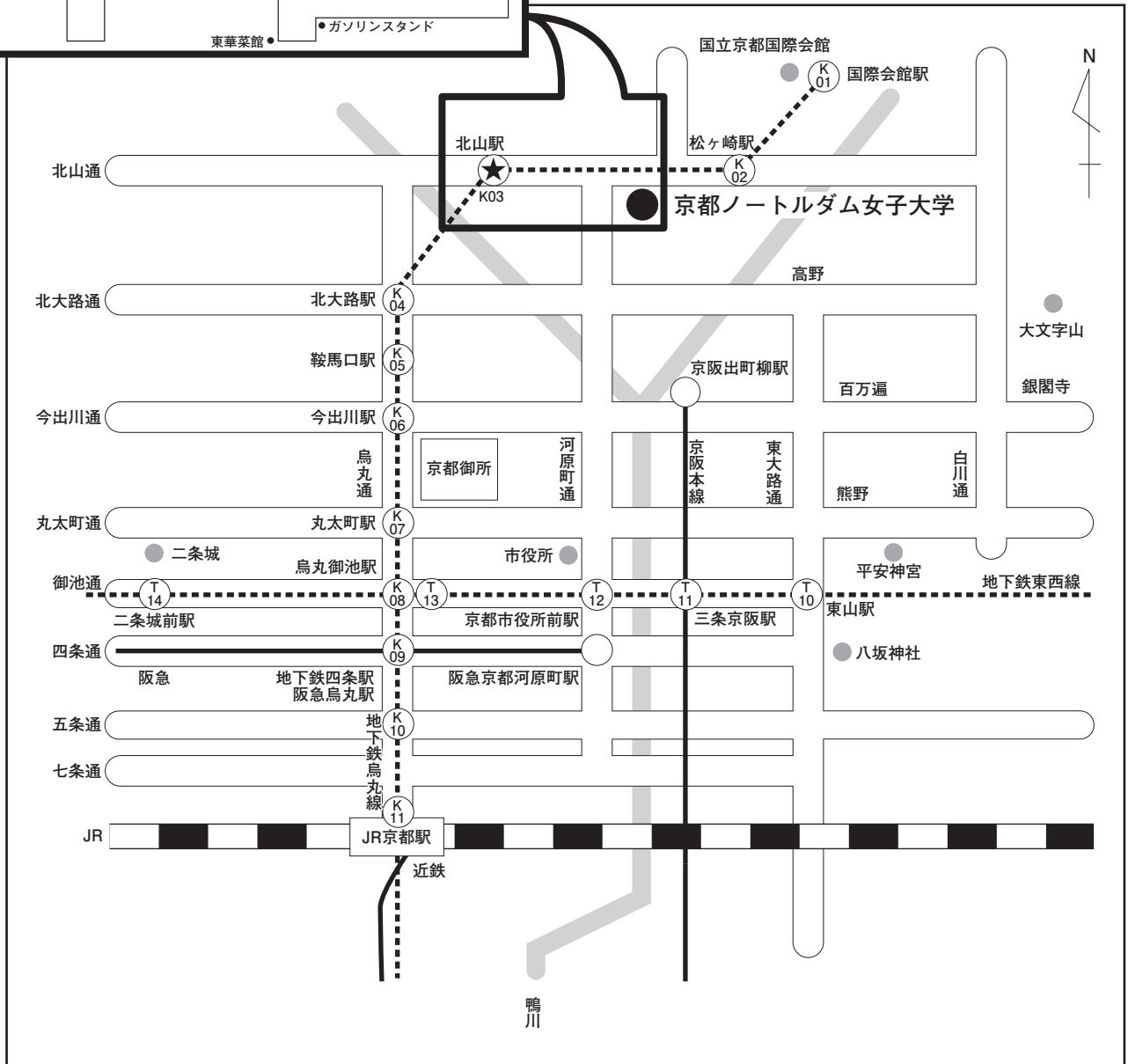
■阪急烏丸駅より (12分)

地下鉄烏丸線「K01国際会館」行きに乗り換え→「K03北山駅」
下車→①番出口より東へ徒歩7分程度。

■京阪出町柳駅より (10分)

市バス4号系統乗車→「野々神町」下車すぐ、もしくは「北園町」
下車北へ徒歩5分。

- | | |
|----------|-----------|
| ① ユニソン会館 | ④ ユージニア館 |
| ② ソフィア館 | ⑤ テレジア館 |
| ③ マリア館 | ⑥ キャロライン館 |

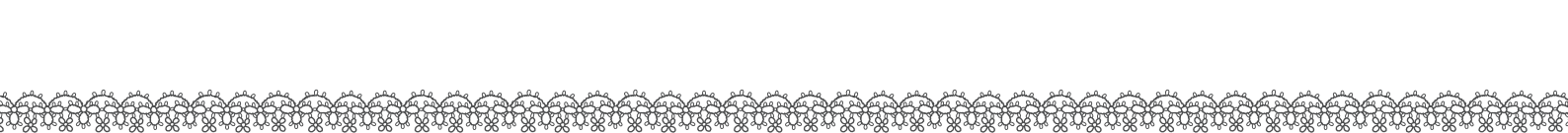


問い合わせ先

京都ノートルダム女子大学 入試・広報課

住所：〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

電話：(075)706-3747(直) (075)781-1173(代)



京都ノートルダム女子大学
入試・広報課

Admissions Office
Kyoto Notre Dame University

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
1 Minami-Nonogamicho, Shimogamo, Sakyoku, Kyoto 606-0847 JAPAN
TEL +81-75-706-3747 FAX +81-75-706-1355
E-mail : admissions@ml.notredame.ac.jp
URL : <https://www.notredame.ac.jp/>

